

[SP3 修正内容]

全般

- ・ 「ウィンドウ全体モード」で印刷されるように修正。

CAD

- ・ スケッチ中に ZPR（ズーム、移動、回転）すると、円のプレビューが表示されない場合がある問題を修正。
- ・ 参照線を利用してスケッチすると、過剰定義になる場合がある問題を修正。
- ・ DWG から読込まれた輪郭でジオメトリを作成すると、パフォーマンスが低下する場合がある問題を修正。

NC

- ・ 荒取り加工で、加工開始点が低すぎる場合がある問題を修正。
- ・ NC レポートで、工具名と工具番号が正しく出力されない場合がある問題を修正。

データインターフェース

- ・ データインターフェースのエンジン（標準、オプション）が更新されました。
- ・ NX9 および SolidWorks2014 がサポートされました。
- ・ DXF 書出しで、寸法が欠落する場合がある問題を修正。

製図

- ・ BOM テーブルの編集でシステムエラーになる場合がある問題を修正。
- ・ 微小なコーナーR が滑らかにプロット出力されない問題を修正。
- ・ 穴テーブルで、径の異なる穴が同じグループに纏められてしまう問題を修正。
- ・ 図面の更新後、システムエラーになる場合がある問題を修正。
- ・ ZPR（ズーム、移動、回転）すると円のプレビューが表示されない場合がある問題を修正。

アセンブリ

- ・ BOM テーブルの編集でシステムエラーになる場合がある問題を修正。
- ・ リフターアセンブリを移動すると、他のサブアセンブリ内に切り取りフィーチャが作成されない場合がある問題を修正。

ダイデザイン

- ・ パンチトリム曲線が作成されない場合がある問題を修正。

その他

- ・ Q-split でアンダーカットの面が検出されない場合がある問題を修正。

[SP3 P1 修正内容]

全般

- ・ 「ウィンドウ全体モード」で印刷される仕様（SP3 で変更）を SP2P3 以前の仕様に戻しました。
- ・ CimatronE エクスプローラの最後のダイアログサイズが保持されない場合がある問題を修正。
- ・ CimatronE エクスプローラの右側ペインが広がってしまう場合がある問題を修正。
- ・ アセンブリを NC に書き出して座標系マネージャを実行すると、システムエラーになる場合がある問題を修正。

CAD

- ・ スケッチャで直線を描く際、「寸法」の「角度値設定」を使用すると、過剰定義になる場合がある問題を修正。
- ・ 面拡張で、新規面に有効色が適用されない場合がある問題を修正。
- ・ 削除と延長が動作しない場合がある問題を修正。
- ・ オブジェクト拡張後、関連するパーツの位置が更新されない場合がある問題を修正。
- ・ パラメトリック読み込みの編集後、システムエラーになる場合がある問題を修正。
- ・ 計測ツールで、閉じたオブジェクトが開いたオブジェクトとして検出される場合がある問題を修正。

NC

- ・ 輪郭加工で、方向矢印が下向きに表示される場合がある問題を修正。
- ・ 面加工で、加工範囲の外側にパスが作成される場合がある問題を修正。
- ・ 面加工で、水平領域の平行切削でコーナー半径が適用されない場合がある問題を修正。
- ・ ドリル手続きのシミュレーション中にシステムエラーになる場合がある問題を修正。
- ・ 工具を変更して工具パラメータを編集する際、システムエラーになる場合がある問題を修正。
- ・ SuperBox ソフトウェアで、全ての手続きを計算しない場合がある問題を修正。

データインターフェース

- ・ シルエットラインを含む図面（ビュー）を DXF に書き出すと、寸法に誤差が出てしまう問題を修正。

製図

- ・ 寸法を付けると拘束が解除される場合がある問題を修正。
- ・ 隠線処理で削除したシルエットラインが見えてしまう場合がある問題を修正。
- ・ アセンブリからモデルビューを作成する際、システムエラーになる場合がある問題を修正。

アセンブリ

- ・ オブジェクトをダブルクリックして寸法編集すると、システムエラーになる場合がある問題を修正。

モールドデザイン

- ・ 冷却アイテムを同じコンポーネントとして追加しても、異なるコンポーネントとして追加されてしまう場合がある問題を修正。
- ・ ECO マネージャで、設計変更が適用されていない状態で幾つかの面が欠落する場合がある問題を修正。

ダイデザイン

- ・ スプリングバック変形（またはアドバンス変形）の 2D（断面）拘束定義でシステムエラーになる場合がある問題を修正。